

みずほCustomer Desk Report 2017/11/20号(As of 2017/11/17)

【昨日の市況概要】

	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	USD/CHF	公示仲値 GBP/USD	112.97 AUD/USD
TKY 9:00AM	113.04	1.1779	133.14	0.9935	1.3201	0.7587
SYD-NY High	113.14	1.1821	133.16	0.9942	1.3260	0.7608
SYD-NY Low	111.95	1.1766	132.07	0.9878	1.3170	0.7536
NY 5:00 PM	111.98	1.1791	132.21	0.9887	1.3220	0.7563
USD/JPY Volatility 1M ATM (NY Close Lvl)	8.095/8.46		△25RR	0.970	Yen Call Over	
NY DOW	23,358.24	▲100.12	債券市場			
NASDAQ	6,782.79	▲10.50	日本2年債	-0.1970	▲0.9bp	
S&P	2,578.85	▲6.79	日本10年債	0.0360	▲1.6bp	
日経平均	22,396.80	45.68	米国2年債	1.7213	1.3bp	
TOPIX	1,763.76	2.05	米国5年債	2.0567	▲1.3bp	
シカゴ日経先物	22,345.00	▲250.00	米国10年債	2.3435	▲3.2bp	
ロンドンFT	7,380.68	▲6.26	独10年債	0.3610	▲1.5bp	
DAX	12,993.73	▲53.49	英10年債	1.2940	▲1.5bp	
ハンセン指数	29,199.04	180.28	豪10年債	2.5730	▲0.9bp	
上海総合	3,382.91	▲16.34	為替市況	USD/CNH	6.6365	0.0035
USDJPY 3M Vol	8.32	0.06%	商品市況	ドルインデックス	93.66	▲0.27
USDJPY 6M Vol	8.93	0.10%	CRB指数	190.386	2.14	
EURJPY 3M Vol	7.62	0.03%	NY金	1,296.50	18.30	
EURJPY 6M Vol	8.67	0.07%	WTI	56.55	1.41	
			Dubai Spot	59.27	▲0.38	

東京
ドル円はオセアニア時間に高値113.14をつけたものの、更に上値を迫る展開とはならず113.04レベルで東京時間オープン。高寄りした日経平均株価が前日比400円超の上昇を見せるも、ドル円相場への影響は限定的。寧ろ、日銀が残存1年超3年以下の国債買入金額を2,500億円と前日より300億円減額すると報じられると112円台半ばまで下落。モラ-米特別捜査官がトランプ大統領陣営のメンバーに召喚状を出したとの報道が出る中、2.37%台まで上昇していた米10年債利回りが2.35%近辺まで低下したことも相場の重石となった。更に日経平均株価が前場の引けにかけて上げ幅を急速に縮小させるとドル円は東京時間安値112.40をつける。しかし、午後に入ると週末を控えて動意を欠き、日経平均株価が下げ渋り、米金利も2.35%台後半でレンジ推移となる中でドル円は112円台半ばで揉み合い推移。結局、ドル円は112.59レベルで海外に渡った。(東京15:30)

ロンドン
ロンドン市場ドル円は112.50台を挟んで小動き。112.59レベルでオープン。アジア時間に続き米大統領選へのロシアによる干渉疑惑や米税制改革法案審議の先行きに対する不透明さが煽る中、112円台半ばで揉み合い推移。結局、112.62レベルでニューヨークへ渡った。ポンドは下落した。1.3235レベルでロンドン時間オープン。テ-ビス英EU離脱担当相が「われわれは離脱交渉について多くの譲歩をした。しかし、独仏は何も反応がない。」と独仏の強硬姿勢に不満を表明したことBrexit交渉難航への警戒感からポンド売りが散見された。その後は特に新規材料がない中ではあったものの、引けにかけてはロンドン時間安値1.3183まで急落。結局1.3194レベルでニューヨークへ渡った。(00531 444 179 ロンドントルフィー 西海)

ニューヨーク
海外市場のドル円は、米大統領選を巡るロシア介入疑惑再燃を受けて112.40まで下落した後も上値重く推移し、112.62レベルでNYオープン。NY朝方発表された米10月住宅着工件数が、ハリケーンの影響で下押しされていた過去2ヶ月の反動もあり、予想を大幅に上回る良好な結果となったことから、ドル円は112.68まで上昇。しかし、米長期金利が下落する動きに連れてドル円も112.34まで反落。一旦は112.49まで回復したが、ロンドンフィクシングにかけてユーロ円が132円台後半から132.07まで急落するとドル円も連れ安となった。その後もロシアゲート疑惑を嫌気して安寄りしたダウが上値重く推移し、米長期金利も冴えない動きが続く中、ドル円は10月16日以来約1ヶ月となる111円台に突入り、安値111.95をつけた。午後に入ると翌週に感謝祭を控えていることから休日モードも強まる中で方向感なく推移し、111.98レベルでクロスした。尚、来年のFOMC投票権を有するカプラン-ダラス連銀総裁は「米国の債務の対GDP比率が歴史的な水準から考えると高く、持続できない水準にある」と発言したが、相場への影響は限定的だった。一方、1.1792レベルでNYオープンしたユーロドルは、良好な米指標結果を受けNY時間安値1.1774まで下落。一旦は1.18台を回復するも、ロンドンフィクシングにかけてユーロ円が下落する動きに連れ安となり、1.1777まで下落。ドル売り優勢の展開の中1.1806をつけた後は、1.18付近で方向感なく推移し、1.1791レベルでクロスした。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。

担当: 田才・坂本

【昨日の指標等】

Date	Time	米	Event	結果	予想
11月17日	22:30	米	住宅着工件数/建設許可件数	10月 1290K/1297K	1190K/1250K

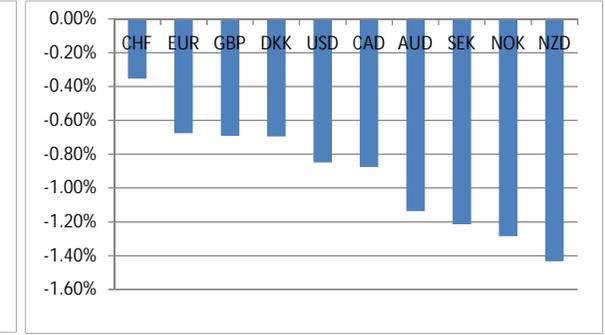
【本日の予定】

Date	Time	日	Event	予想	前回
11月20日	08:50	日	貿易収支	10月 ¥330.0B	¥667.7B
	23:00	欧	ドラギECB総裁 講演	-	-
	23:15	欧	コンスタンシオECB副総裁 講演	-	-
11月21日	00:00	米	先行指数	10月 0.7%	-0.2%

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	111.40-112.40	1.1700-1.1790	130.80-131.80

【マーケットインプレッション】

先週金曜日のドル円相場は、再燃したロシアゲート疑惑を背景にリスク回避姿勢の強まりを受け、約1ヶ月ぶりに111円台を示現した。本日のドル円は、引き続き上値重い推移を予想する。ロシアゲート疑惑や、米税制改革に対する不透明感を引き続き相場の重石となろう。先週金曜日の米経済指標の内容は悪くは無かったものの、長期金利は低下しており、根強いリスク回避姿勢を背景にドル円は上値重く推移しそうだ。